

旧小松町では、差別のない明るい地域づくりを進めるため、地区別人権・同和教育懇談会を開催してきました。参加者が、身の回りにある様々な人権問題について意見を出し合う中で、結婚の時などに行なわれることがある身元調査が、大きな人権問題として存在することが明らかになってきました。

そこで、旧小松町において「身元調査お断り運動」を町民運動として取り組んでいくこととしました。以来「地区懇」の主要テーマとして位置付けし、プライバシーの問題や、身元調査がもつ差別性について理解を深める学習を行い、運動への理解と協力を訴えてきました。

また、旧小松町行政、学校教育、社会教育関係者で組織する小松町人権・同和教育事業実行委員会では、「身元調査お断りステッカー」を作成することを決定しました。ステッカーの作成にあたり、デザインを公募することとなり、住民の皆様から多数の応募をいただき、完成したステッカーは、平成16年3月に小松町内の全世帯に配布しました。

昨年度の地区懇においては、参加者の意識は更に高まりを

見せ、身元調査をしたり、協力したりすることが人権侵害につながる行為であるということや、この運動が全ての人の人権を守ることにつながるなどの意見が出されました。

そして、ステッカーの意義について理解を求め、各家庭の玄関先への張り付けについて呼びかけを行いました。

しかし、玄関先にステッカーを張るだけでは、不十分であることは言うまでもありません。差別につながる行為に直面した時に、適切な対応が出来るよう、一人一人の行動力を高めていく取り組みを今後考えていかななくてはなりません。

昨年11月の新西条市誕生に伴い、「西条市人権文化のまちづくり条例」が施行されました。条例の中では、市民の責務として人権が尊重される社会の実現に寄与すること等が求められています。「身元調査お断り運動」は、人権が尊重される社会の実現に向けた市民一人一人の具体的な行動につながるものです。この運動が新市一体となった取り組みとなり、市民一人一人が大切にされる社会を実現できますよう、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

ありがとうございました

次の方々からご好意、ご寄付等をいただきました。厚くお礼申し上げます。（順不同 敬称略）

■まごころ銀行へ

▽曾我部昭臣（西田）、▽武方スエ子（北条）、▽江原和男（三芳）、▽黒川律子（吉田）、▽秋川久男（明理川）、▽黒河 謙（丹原町高知）、▽柳瀬英子（壬生川）、▽砂田寿江（三津屋南）、▽竹の子カラオケ会、▽（株）こうもと、▽国際ソロプチミスト西条、▽国興産業（株）、▽（株）日本有機四国

■老人ホーム明水荘へ

▽生け花指導 稲住育子（下島山甲）、▽散髪 伊藤泰博（明神木）、▽新聞 芥川秀人（神拝甲）、▽押し花指導 佐藤ミヨ・秋月理作子（大町）・長瀬 皋（中野甲）、▽果物 三好寿麻子（福武甲）、▽運動会招待 みどり保育園

■老人ホーム石燧園へ

■特別養護老人ホーム道前荘へ

▽ピクニック付添 小松町ともしび会、▽踊り 小松伊千弥会、▽喫茶・カレンダー作り・紙芝居 コープえひめ福祉グループ、▽除草・花植え 黒住教円海教会所、▽花の苗 丹原高校園芸科学科



■資源ごみを分けよう



そのまま出せばごみでも、きちんと分別すれば資源になります。本当に大切なのはごみを出さない努力ですが、ごみに出すときはきちんと分別しましょう。

※ごみを断る（Refuse）、減らす（Reduce）、繰り返し使う（Reuse）資源として使う（Recycle）、リサイクルは最後の手段です。

神拝保育園から市へ寄付

6月1日㈪に、神拝保育園からチャリティー収益金を市に寄付していただきました。この収益金は、神拝保育園の開設50周年記念事業の一つとして開催されたチャリティー人形劇「はだかの王様」で集められたものです。

ご寄付いただいた収益金は、市の児童福祉に活用させていただきます。神拝保育園のみなさん、ありがとうございました。



7月1日～9月30日まで

夏の省エネ
キャンペーン

